

指定管理業務総合評価票

施設名	高瀬町デイサービスセンター
指定管理者名	NPO 法人のぞみ荘
施設所管課	健康福祉部介護保険課
調査日	令和2年6月12日（金）

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
1 実施体制			
施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	B
人員体制	仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	A	B
	スタッフのシフトは適正であるか	A	B
事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	B	B	
利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	B
外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か		
	外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか		
記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	B
	点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	B
報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	B
連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等をおこなっているか	A	B
	避難経路は適切に確保されているか	A	B
事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	B	
個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	B
	個人情報保護に関する規定が整備されているか	A	B
情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	A	B	
情報公開	情報公開に関する規定が整備されているか	A	B
	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	A	B
【1 総括】	実施体制に関する評価（標準19項目・本施設17項目）	A	B
指定管理者の自己評価	適切に管理、運営できている。		
施設所管課の評価	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。		
2 サービス等の内容や水準			
利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	B
	言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
利用案内	ホームページ、パンフレット等は見やすく、適宜更新されているか	B	B
	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	B
利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	B	B
	利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	B	B
事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	B	B
	各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	B
	参加促進への取組みを積極的に実施しているか	B	B
環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	B
苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	B	B
	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	B	B
	仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか	B	B
	備品台帳により記録が適切に保管されているか		
	市と指定管理者の備品が明確に区別されているか		
	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	B	B
【2 総括】	サービス等の内容や水準に関する評価（標準19項目・本施設17項目）	B	B
指定管理者の自己評価	適切に管理、運営できている。		
施設所管課の評価	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。		

3 収支等	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	B
	予算執行	収支計算書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
	経費節減	計画どおりの経費節減の取組み、またはその他の取組を実施し、その効果があったか	A	B
	収支状況	事業収支は妥当であるか	A	A
	【3 総括】	収支等に関する評価（標準5項目・本施設5項目）	A	B
	指定管理者の自己評価	収入に関しては、毎年減少してはいるが、計画した予算どおりの収支となっている。		
	施設所管課の評価	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。		
【4 総合評価】	1～3の項目の総括による総合評価		A	B
(提案・成果・課題等) 5 その他の特記事項	指定管理者	実施体制、サービス等の内容や水準は、基準を遵守した管理ができます。 収支についても予算どおり計画的に運営できています。		
	施設所管課	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。 市の調査や依頼に迅速に対応してもらっている。		

※評価区分

①評価基準	A (優 良) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。 B (良 好) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。 C (課題含) : 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。 D (要改善) : 協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な内容である。
②【総括】	A (優 良) : 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である。 B (良 好) : 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である（上記以外）。 C (課題含) : 評価基準がすべてC以上である（上記以外）。 D (要改善) : 評価基準にDが含まれている。
③総合評価	A (優 良) : 【総括】がすべてB以上であり、かつAが2つ以上である。 B (良 好) : 【総括】がすべてB以上である（上記以外）。 C (課題含) : 【総括】がすべてC以上である（上記以外）。 D (要改善) : 【総括】にDが含まれている。